



29日朝からホテルニューオータニの大広間には、数百名のピアノ指導者であふれた。



アドバイザー派遣委員長  
の林苑子先生より、  
笑顔でご挨拶。



熱心に話し合う審査員・アドバイザーの先生方。



審査員選考委員長は、  
藤澤克江先生(右)から  
堀江孝子先生(左)へ。



# 審査員・アドバイザーの 意見交換と交流の場に

合同連絡会～審査員・アドバイザー / 支部・連絡所・ステーション  
2007年3月29日(木) 会場:ホテルニューオータニ

創立40周年として開催された入賞者記念コンサート、NHK交響楽団とのコンチェルトの夕べコンサートの翌日、3月29日(木)には、各種の合同連絡会が行われ、全国各地から熱心なピティナ会員・実施事務局担当者が集し、活発な交流が行われた。

ホテルニューオータニの2つの大広間を1日借りての大会議は、午前中は、コンペティション・ステップに審査講評やアドバイスを贈る先生方による、審査員・アドバイザー合同連絡会。午後は、全国各地でピティナの運営を担う実施事務局の皆さんによる、支部・ステーシ

ン合同連絡会。合間のランチタイムには、総勢600名が着席しての昼食を兼ねた親睦会が開かれた。

午前中は、福田成康専務理事の力強い開会の辞に続き、アドバイザー派遣委員長、林苑子先生によるあいさつ。「盛りだくさんの内容。モルト・ヴィヴァーチェでまいりましょう!」の一言で、会場に和やかな雰囲気広がる。

コンクールやステップでのアドバイスで心がけるべき大切なことは何だろうか?コンペ参加経験のある現・審査員・アドバイザーの先生方や、今の参加者たちのコ

# 支部・ステーション代表者、 90グループで大討論

午後は、支部・ステーション連絡会が行われた。ステーション育成委員長の杉浦日出夫先生が開会を告げる。ステップ・セミナー・広報などの最新の話について、全国の実施事務局で活躍する先生方自らが基調プレゼンテーション。貴重なデータや豊富なアイデアに、真剣に聞き入る。グループディスカッションでは、全国各地で行われている様々な運営の工夫や広報

のアイデアが交換され、非常に有意義なディスカッションが大広間のあちこちで展開された。ディスカッションの記録は、本誌60ページで詳しくご紹介する。

6名ずつ横並びになり、ディスカッションが行なわれた。



昼食会では、二宮裕子先生によるスピーチ。



支部・ステーション合同連絡会では6つの討議テーマが提示された。各テーマにつき、1組ずつプレゼンテーションが行なわれた。全体司会は園谷尊之先生(中央)。江崎光世先生(左)は、「ビティナは、まだ大いに発展する余地がある」と力強いメッセージ。

メントを集めたビデオを見ながら、改めて重責に思いを馳せる。

またグループディスカッションでは、各地での体験談や、自分の生徒がメッセージ用紙をもらったときの話など、「少しでも良い審査・アドバイスを参加者の皆さんに」と先生方の活発な意見交換が行われた。

グループディスカッション後の発表。出し合ったアイデアや意見は、今後の支部・ステーション運営の参考に。



初顔合わせでも、実施事務局担当者同士、共有する思いも多かったことだろう。短い時間ながら、テーマに沿ってアイデアを交換したり、問題点の解決法を教えたり、話は尽きなかった。またそれぞれの地元で、地域活性化に役立てて頂きたい。

